

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス		宮崎キャンパス	開設学科		管理栄養学科
科目名称 [英語名称]	食農教育実習 [Food and agriculture education]				実務経験 教員担当	アクティブ ラーニング	○
科目コード	310006	授業形態	実習	単位数	1	配当学年	1-3年次
教員氏名	竹之山 慎一				学位授与の方針 との関連	DP1(1) DP2(1) DP2(2)	
授業概要	<p>健康な生活を支える「食」の多くは、農業や園芸生産により生み出されている。しかしながら、現代農業では、生産性や経済性を追求するあまりに作物や家畜の生産活動が環境や人の安全に影響を及ぼしている。講義科目である食農教育では、慣行農業の問題点を整理するとともに、農業・園芸生産の仕組み及び問題の解決方法を学び、21世紀の農・園芸が進むべき方向を理解することを目的として開講されている。</p> <p>その講義と並行し、本実習を受講し、農場から食卓へ～from Farm to Table～が見渡すことができ、集中講義として学外での実習体験を通じて「食」と「農」との関わりについての素養を身につける。この実習を受講することにより、本学の「食」と、食の生産地である宮崎の「農」に関する知の連携により食文化・農業の発展に貢献できる素養を付け、栄養士・管理栄養士として重要な知識を得ることを目標とする「知識・理解」「汎用的技能」。</p>						
関連する科目	食農教育の他に食品学・調理学等の管理栄養学科の必須科目全般を前後に履修することが望ましい。						
授業の進め方と方法	学外での農業体験を中心としてアクティブラーニングを取り入れた実習を行いながら指導を行う。さらに「食」や「農」に関連する各種行事等にも参加し学びを深められるようにする。						
授業計画	<p>食農教育実習の授業計画は以下のような概要となる。</p> <p>第1～2回 学外での農作物植え付け等の体験、それらの作物の学習・質疑応答・振り返り等  第3～4回 学外での農作物植え付け等の体験、それらの作物の学習・質疑応答・振り返り等  第5～6回 学外での農作物植え付け等の体験、それらの作物の学習・質疑応答・振り返り等  第7～8回 学外での農作物植え付け等の体験、それらの作物の学習・質疑応答・振り返り等  第9～10回 学外での農作物植え付け等の体験、それらの作物の学習・質疑応答・振り返り等  第11～12回 学外での農作物植え付け等の体験、それらの作物の学習・質疑応答・振り返り等  第13～14回 学外での農作物植え付け等の体験、それらの作物の学習・質疑応答・振り返り等  第15回 実習にて学んだ農産物を中心とした食材で作成したレシピにて調理実習</p> <p>なお、食農教育実習にて扱う農作物等については年次的な変動、季節的な変動、気候の影響および豊凶の違い等もあるので、実習の時期などを勘案しながらその都度決定していく。</p>						
授業の到達目標	この実習を受講することにより、本学の「食」と、食の生産地である宮崎の「農」に関する知の連携により食文化・農業の発展に貢献できる素養を付け、栄養士・管理栄養士として重要な知識を得ることを目標とする「知識・理解」「汎用的技能」。						
授業時間外の学修	<p>予め実習項目をアナウンスするので、関連する図書、参考書等で各自で予習を行う。また日常の新聞、報道、メディア等を通じて「食」や「農」に関心を持ち、学びを深めてください。大学での他の基礎科目、実験実習科目との関連性なども考え、予習・復習をしっかりとってください(予習30分程度・復習30分程度)。</p>						
課題に対するフィードバック	レポートは評価後、返却及び解説を行います。	評価方法			以下の項目に基づいて評価します。 1) 学習意欲・質疑応答－30点 2) 小テスト・レポート提出－50点 3) プレゼンテーション－20点		
テキスト	特になし						
参考書	特になし						
備考							